

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(平成28年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画初年度	計画期間 (年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標(対基準年度比)		特記事項
			分類番号	業種名			基準年度	基準年度 排出量 (t-CO2)	目標 年度 排出量 (t-CO2)	目標年度 排出量 (t-CO2)	総排出量 の対基準 年度比 (%)	原単位排 出量の対 基準年度 比 (%)	
1	日立金属ネオマテリアル	大阪府吹田市南吹田二丁目19番1号	22	鉄鋼業	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	6,762	H32	6,423	95.0	94.3	・温室効果ガス排出量削減のため、工場長を委員長とする環境委員会にて秋田工場環境マネジメントプログラムについて毎月実施状況を確認している。 (平成28~30年度)工場天井照明、外灯および事務所照明を随時LED灯へ更新 (平成28年度)冷却水循環ポンプについてインバータ化
2	大館市教育委員会	秋田県大館市早口字上野43番地1	81	学校教育	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	4,355	H32	4,318	99.2	—	・平成12年8月ISO14001規格の環境マネジメントシステムの認証を受ける。 (平成32年度)老朽化施設の廃止 対象:大館市民会館
3	株式会社日本ピージーエム	東京都千代田区外神田4丁目14-1 秋葉原UDXビル22階	23	非鉄金属製造業	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	9,866	H32	13,390	135.7	95.0	・電気炉の更新により、保温効果を高め、電力原単位削減に取り組む
4	マイクロン秋田株式会社	秋田県秋田市雄和石田字山田89-2	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	16,531	H32	16,057	97.0	90.0	・ISO14000シリーズを活用し、エネルギー合理化活動を継続 ・事業所内の省エネ啓蒙活動の推進
5	TDK株式会社	秋田県にかほ市平沢字立沢200番地	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	H28	H28 ~ H28 (1カ年)	H27	33,349	H28	33,016	99.0	—	・TDK株式会社は「TDK環境活動2025」を制定し、温室効果ガス排出抑制に取り組んでおり、製造拠点毎に前年度エネルギー使用量の2.0%以上の使用エネルギー削減を目標にしております。 ・具体的活動として、夏季節電対策の実施(温度管理・不要設備の停止等)について全従業員へ周知し無駄なエネルギーの削減を進めます。また新規設備前に事前アセスメントを実施し、エネルギー消費効率改善とエネルギー起源の温室効果削減に取り組んでおります。
6	仙北市	仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30	98	地方公務	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	10,605	H32	10,000	94.3	—	・温室効果ガス排出量削減のため、温暖化対策実行計画を策定し、削減に努めている。 ・具体的な取り組みとして、省エネルギーに対する意識向上のため、共通節電行動・個別節電行動を示し、節電行動計画期間を設定している。また、OA機器購入、その他備品購入時は省エネ機器等を選択、発生する廃棄物の削減に努める等、温室効果ガスの削減目標の達成について努力します。
7	TDK羽後株式会社	秋田県由利本荘市大内三川字弘川146の1	28	電子部品・デバイス・電子回路製造業	H28	H28 ~ H28 (1カ年)	H27	35,941	H28	36,241	100.8	—	生産数が前年度対比105%となる計画であるが、省エネテーマの進捗により温室効果ガス排出量は、ほぼ横ばいとなる見込みである。
8	日本製紙株式会社	東京都千代田区神田駿河台4-6	14	パルプ・紙・紙加工製造業	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	511,970	H32	465,578	90.9	90.9	日本製紙秋田工場は日本製紙グループ環境行動計画(グリーンアクションプラン2020)に則り以下の環境計画に取り組んでいる。 ①地球温暖化対策:温室効果ガス排出量を2013年度(平成25年度)比で10%削減 ②森林資源の保護育成 ③資源の循環利用 ④環境法令の順守及び環境負荷の低減 ⑤環境に配慮した技術・製品の開発 ⑥環境コミュニケーション ⑦生物多様化への取り組み
9	秋田住友ベーク株式会社	秋田市土崎港相染町字中島下27-4	16	化学工業	H28	H28 ~ H29 (2カ年)	H27	6,374	H29	6,280	98.5	98.2	・効率的な生産、技術的な改善及び設備の省エネ稼働を推し進め、省エネルギー、温室効果ガスの排出抑制に取り組む。
10	秋田県	秋田県秋田市山王4丁目1番1号	98	地方公務	H28	H28 ~ H32 (5カ年)	H27	112,887	H32	107,243	95.0	—	・冷暖房期間における電力需給対策は、電力需要調整特別チームで全庁的な調整を図り、節電定着分を着実に実施することとした。 県有施設の電力使用状況は、企画推進者にて電力会社で提供する使用実績紹介サービスにより点検し、施設管理者へのデータ提供による「見える化」と運用の助言を行う。また、エネルギー多消費施設は、ESCO事業による省エネルギー化を図り、その他の施設は、(一財)省エネルギーセンター等で実施する省エネ診断における投資回収年の短い改修を進めるほか、照明の高効率化についてもLEDを基本とすることで使用原単位の低減を図る。

温室効果ガス排出抑制計画書の概要(平成28年度提出分)

(施行規則第4条第1項第1号に規定する事業者[県内事業所等に係る原油換算エネルギー使用量が1,500kℓ以上の事業者])

番号	事業者名	所在地	日本標準産業分類		計画初年度	計画期間(年度)	温室効果ガス排出量				抑制目標(対基準年度比)		特記事項
			分類番号	業種名			基準年度	基準年度排出量(t-CO2)	目標年度	目標年度排出量(t-CO2)	総排出量の対基準年度比(%)	原単位排出量の対基準年度比(%)	
11	TDK-MCC株式会社	秋田県にかほ市平沢字前田151番地	2821	抵抗器・コンデンサ・変成器・複合部品製造業	H28	H28 ~ H28 (1か年)	H27	57,612	H28	58,033	100.7	98.5	・親会社であるTDK(株)が進めている「TDK環境活動2025」に基づき、CO2排出量については排出目標を設定し、それを遵守することを目標に進めております。
12	秋田市教育委員会	秋田市山王2丁目1番53号	98	地方公務	H28	H28 ~ H32 (5か年)	H27	11,323	H32	10,757	95.0	95.0	・今後の改修、修繕等でLED照明の普及を図る。 ・今後の大規模改修時に断熱材などを検討することにより暖房効果を高め、化石燃料の使用量削減を図る。
13	東部瓦斯株式会社	東京都中央区日本橋箱崎町7番1号	34	ガス業	H28	H28 ~ H28 (1か年)	H27	2,833	H28	3,839	135.5	126.8	・平成27年度は、最も電気やパージガスの使用量が多かったSNGプラントが4月いっぱいまで運転を停止し、新たに建設した「秋田LNG基地」は10月より試運転稼働し、12月から本格稼働したため、エネルギー使用量は1,500kℓを割り込みました。 ・平成28年度以降は通年で「秋田LNG基地」が稼働するため、県内のエネルギー使用量は1,500kℓ/年を越え、温室効果ガスの排出量も平成27年度に比べて増加する見通しです。
14	杏林製薬株式会社	東京都千代田区神田駿河台4-6御茶ノ水ソラシティ16F	16	化学工業	H28	H28 ~ H31 (4か年)	H27	8,618	H31	8,058	93.5	-	・2030年に2013年比 CO2発生量 26%削減
15	株式会社マルハン	東京都千代田区丸の内1-11-1パシフィックセンチュリープレイス丸の内28階	80	娯楽業	H28	H28 ~ H28 (1か年)	H27	4,522	H28	4,386	97.0	-	・全社目標「エネルギー使用量(原単位)で前年比▲3%」 ①エリア別に削減目標を設定する。 ②店舗・グループ会社の意識改革と設備投資 ③優秀事例の共有
16	秋田ジンクリサイクリング株式会社	秋田県秋田市飯島字古道下川端217-9	23	非鉄金属製造業	H28	H28 ~ H29 (2か年)	H27	4,748	H29	4,660	98.1	98.1	・新規に機器を購入する際は、省エネ性能を重視する。 ・社員に省エネ・電力予算について教育を実施する。 ・照明をLED化する。照明のこまめな消灯を励行する。 ・照明のセンサーによる点灯/消灯を検討する。

※1 基準年度とは、原則として提出年度の前年度(ただし前年度の排出量が著しく変動した場合等の特別な事情がある場合は前年度以外を基準年度することが可能)。

※2 目標年度とは、計画期間(提出年度を初年度に5か年以内で各事業者が自ら設定)の最終年度。

※3 抑制目標は温室効果ガスの総排出量を基本としているが、温室効果ガス排出量を温室効果ガス排出量の抑制に係る取組が適切に反映される指標で除した「原単位排出量」によることができることとしている。